

平成 27 年度 第 2 回議会報告会

要望提言事項に対する回答（所管委員会別）

【総務文教常任委員会関係】

質問 秋田内陸線は乗車人員の減少により大幅な赤字になっている。角館を訪れる観光客を誘致するため本社機能を角館駅に持っていくべきではないかとの意見が出されているが、市の考え方は？

答弁 秋田内陸線は総延長 94 km の鉄道であるが、保守業務を 55 人の最小人員で行っている。通常鉄道の保守は 1 km あたり 1 人の人員が必要とされており、内陸線の場合は、路線の中央付近である阿仁合駅に本社を置くことで、どこにでも素早く駆け付けられる体制としている。また、今年 4 月より角館駅からの観光客誘致のため、角館駅に営業担当の副駅長を配置している。尚、秋田内陸地域交通協議会において沿線住民へ内陸線に関するアンケート調査を実施しているので、調査結果を待ちたい。

質問 一般廃棄物最終処分場をめぐる贈収賄事件だけに限らず、これまで発生した事件、事故は当事者だけの問題ではなく、組織の在り方が問題である。議会で徹底究明して欲しい。

答弁 議会で調査特別委員会を設置して調査中である。調査結果については市民の皆様に報告する。

質問 地方創生特区に指定されたようだが、まだ地に足がついていないようである。議会としても積極的に提言して欲しい。国有林を活用してブタの放牧は半年間も雪に埋もれた場所で実現性はあるのか。

答弁 地方創生に関しては議会で特別委員会を設置して協議中である。ブタの放牧は畜舎を建設し冬期に備える。

質問 クニマス未来館は何故大沢地区に建設するのか。

答弁 大沢地区はかつてクニマス漁が行われた地区でクニマス塚やクニマスに関する文献等が多く残り、その面影が特に色濃く残っている地域であるためである。

質問 未来館の水槽にクニマスを展示して里帰りとは言えない。田沢湖に放流してはじめて里帰りではないのか。

答弁 田沢湖にクニマスが里帰りするためには多くの時間を要する。建設地や湖畔、そして周辺での養殖適地調査を実施している。

質問 平福美術館のマスターキーを紛失したようだが、交換費用は誰が支払うのか。

答弁 美術館の修理費から支出された。紛失した職員は減給処分とし、実質 3 分の 1 が補填された。

質問 武家屋敷付近で景観にそぐわない建物があるが、どうにかならないかとの意見が出されている。市の見解は？

答弁 対象と思われる建物は、土地所有者と居住者が別であり、借地権が切れる平成 31 年以降に検討したい。